

社会構築論系 共生社会論プログラム 現代共生理論ゼミ Can We Live Together? (定員 1学年15名)

講義要項内容： (1) Can We Live Together? を基本テーマにして、社会学を軸に経済学、政治学、サイバネティックス、統計学の知識と方法を習得しつつ、現代社会を分析的に捉える能力を鍛える。(2) その前半30分はreadingsとし新旧重要文献を読む。後半90分は、チームワークによる報告と討議を繰り返していく。(3) 3年度生の目標は、2年生までに学んだ知識とSPSSなどの基本統計ソフトウェアのスキルを確認しつつ、基本テーマについて各自の研究成果をまとめていくこと、4年度生の目標は、1年間行ってきた研究成果をゼミ論文を仕上げることをする。

合宿等費用について： 年間3回ほど合宿を予定している。合宿ならびにコンパは個人負担。合宿については、大学セミナーハウスを利用し、JR団体割引料金を利用するので、概ね2泊3日1回18,000円前後となる。

SS：

月	日	課題 1 心臓を鍛える	課題 2 理論的・論理的思考を養う		
4	10	Capital in the Twenty-first Century			
	17	Capital in the Twenty-first Century	リスクのリスク	①ナイト、ダグラス、...	②ベック、ルーマン、『危険社会』
	24	Capital in the Twenty-first Century	不安な現在	①マートンの社会学	②テイレスシアスをどう評価する
5	1	Capital in the Twenty-first Century	境界の帰属点	①指し示しの算法	②帰属論
	15	Capital in the Twenty-first Century	秩序	①ウィナーの表現の意味	②シャノンの表現の意味
	22	Capital in the Twenty-first Century	基礎媒体	①身体と言語	②人とは？
	29	Capital in the Twenty-first Century	体系分化	①政治、経済、社会、文化	②愛とは何か？
6	5	Capital in the Twenty-first Century	社会の形式	①指し示しの算法	②社会は、外在するか、内在するか
	12	Capital in the Twenty-first Century	媒体としての音楽	①アルバックスと記憶論	②集合表象論
	19	Capital in the Twenty-first Century	労働は媒体か？	①労働という概念	
	26	Capital in the Twenty-first Century	民主主義のリソース		
7	3		合宿の準備		
		合宿（7/4－6）夏合宿（2泊3日） 軽井沢セミナーハウス			
7	4-6	課題 1 ストーカーはなぜ出現するか？ 愛の本質と変質		25分×2	
		報告と議論			
		課題 2 格差社会はなぜ徹底するか？ 労働の変質		25分×2	
		報告と議論			
		課題 3 仮想通貨がなぜ普及するか？ 貨幣の本質論		25分×2	
		報告と議論			
		課題4 i-podとライブに、どんな違いがあるか？ 芸術と趣味		25分×2	
		報告と議論			
		課題5 社会とは何か？ リスクと不安をどう見る 都市と人間		25分×2	
		報告と議論			
		課題5 映画鑑賞会		120	
		・各自の批評を文章化する。			
	11	プロシーディングスの制作			
	18	プロシーディングスの制作			
	25	プロシーディングスの完成			
ゼミについては忘れ、自分たちのことをする。					

課題 1 心臓を鍛える			課題 2 理論的・論理的思考を養う	
		Capital in the Twenty-first Century	ポスト日本的経営論の可能性	
9	25	Capital in the Twenty-first Century	秋学期	定例会
10	2	Capital in the Twenty-first Century	橋川武郎・久保文克編著『講座・日本経営史6 グローバル化と日本型企業システムの変容 1985～2008』概観	久保文克「グローバル化とアジア化」
	9	Capital in the Twenty-first Century	新宅純二郎「日本の製造業における構造改革 ―アーキテクチャのモジュラー化による競争力低下」	宮島英昭・河西卓弥「金融システムと企業統治」
	16	Capital in the Twenty-first Century	禹宗杭「人事労務管理の変容 ―自動車3社の事例を中心に」	小川孔輔「日本的マーケティングの源流とその戦後史」
	23	Capital in the Twenty-first Century	松島茂「規制改革の展開」	清水剛「日本における〈企業の社会的責任〉の展開」
	30	Capital in the Twenty-first Century	安部悦生「チャンドーラモデルと日本型企業システム」	田中一弘「企業統治の複眼思考 ―水平統治と垂直統治」
11	1	Capital in the Twenty-first Century	ハイエクの三角形	ケインズ復習
	13	Capital in the Twenty-first Century	日経テレコンのデータをもとに企業分析を試みる（家電）	日経テレコンのデータをもとに企業分析を試みる（広告）
	20	Capital in the Twenty-first Century	日経テレコンのデータをもとに企業分析を試みる（建設）	日経テレコンのデータをもとに企業分析を試みる（放送）
	27	Capital in the Twenty-first Century	リハーサル	リハーサル
12	4	Capital in the Twenty-first Century	合宿の準備	
	11	合宿の準備		
		合宿（12/12～14）冬合宿（2泊3日） 鴨川セミナーハウス		
1	8	新年会		
	15	プロシーディングスの制作		
	22	プロシーディングスの制作		
	29	プロシーディングスの完成		
		ゼミについては忘れ、自分たちのことをする。		